



◇5月17日(月)に開催した代表委員会。議長団を務めた子どもたちや各学級の代表として参加した子どもたちが、とてもよい話し合いをして、なかよし集会について大切な取組を決める等、頑張りましたので「1」。

◇6年生 大久保美空さんが、郷ノ浦図書館の図書貸し出し数でNo.1になりましたので「1」。

今回は、1+1で、合計「2」。これを前回の「11」と合わせて、「13」になりました。

各種の大会等がコロナの影響で延期になる等、機会が少なかった(ほとんどなかった)中での、このメーターの伸びです。子どもたちが頑張っている証拠です。これからも楽しみです。



## 主な行事予定

### <5月>

- 24日(月): クラブ活動
- 25日(火): 2年野菜植え  
5年田植え
- 27日(木): 全国学力学習状況調査6年  
長崎県学力調査5年  
5年プール清掃
- 28日(金): 6年プール清掃
- 28日(金): PTA環境補導部奉仕作業  
※雨天の場合は6月4日

### <6月>

- 1日(火): 1年芋植え
- 2日(水): 4年2組校内研究授業
- 3日(木): 内科検診(1,2,3年)
- 4日(金): 内科検診(4,5,6年)
- 7日(月): クラブ活動②
- 10日(水): 交通少年団入団式
- 11日(金): 歯と口の健康集会
- 11日(金): 3年2組公開授業
- 14日(月): プール開き集会  
" 拡大代表委員会(3年以上)
- 15日(火): 水泳学習開始
- 15日(火): 源泉の会(学校支援会議)
- 17日(水): スマイル班開き
- 21日(月): クラブ活動③
- 22日(火): PTA支部長会
- 27日(日): 山笠づくり
- 28日(月): 全校朝会・委員会活動
- 30日(水): 授業参観(道徳)  
学級懇談会・学校保健委員会
- 26日(土)~7月2日(金)  
盈科っ子の心を育てる教育週間  
※週間中の取組の詳細は、あらためてお知らせします。

### <7月>

- 8日(木)~9日(金): 宿泊学習5年

※上記の内容は、あくまで現時点での予定であり、変更になる場合があります。

## PTA運営委員会 ありがとうございました!

5月10日(月)PTA運営委員会が開かれ、各委員会の委員長、副委員長を決めるとともに、活動内容や計画についての話し合いが行われました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。各委員会の部長・副部長さんは次の通りです。(敬称は略させていただきます。)

委員会名	委員長	副委員長
広報	大久保慎吾	中原和宏
保健体育	田中久美子	長田 亮
環境補導	本田寛大	竹原まどか

委員長、副委員長、各委員の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 修学旅行は延期しました!

6月2日(水)~4日(金)に予定していた6年生の修学旅行は、長崎県における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮して延期いたしました。

新たな実施期日については、2学期中を想定して、現在、旅行業者等と調整中です。子どもたちも楽しみにしていただけに、大変残念ではありますが、実施できる日を楽しみにしながら、安全な修学旅行になるように準備をする期間として、取組を進めておくようにします。



人を  
喜ばせる  
人になる

盈科小学校学校便りNo.4

令和3年5月19日  
文責 校長 中上一義

## 当たり前のことを、当たり前に行えること!

朝の校門前交差点での立哨指導を終えて、校舎に戻る時に、いつも感心することがあります。それは、朝、運動場で遊んでいた子どもたちが教室に戻った後、ボールが運動場に1個も残されたままになっていないということです。

使っていたボールの片付けと言え、よくあるのが、最後に触った子どもが片付けるという、子ども内での暗黙のルールのもと、ボールのぶつけ合いになり、最終的には触った触ってないでもめて、我先にと教室に戻り、いつの間にかボールだけが取り残されるというパターンです。保護者の皆様の中にも、思い出される方がおられるのではないのでしょうか?

それが、本校では、私が見た日の中では、一度もないのです。

「ボールを片付けるのは当たり前のことだろう。」と言え、確かに当たり前のことです。

けれども、例えば、たばこの吸い殻やゴミを捨てないことは当たり前のことなのに、実際には、吸い殻やゴミは落ちています。他にも、似たようなことはあると思います。

当たり前と思っていることを、当たり前にするには、実はとても難しいことです。だからこそ、それができるということは、とても貴重なことなのです。



ところが、私たち大人は、どうしても子どもの「当たり前」からはみ出した部分(多くはマイナスの方向にはみ出した行為)に目が行きがちになります。

もちろん、子どもが注意を受けるようなことをした時に、きちんと指導することは欠かせないことですので、それは行わなければなりません。

けれども、よく考えてみると、当たり前のことを当たり前に行っている時には、何も言われず、そうでもない時だけ、厳しい声をかけられるのでは、子どもも、ある意味、たまったものではありません。

そのような子どもの気持ちを表す言葉が、時に子どもが発する「いつも叱られる」という言葉なのかも知れません。それは、大人から見れば、「叱られるようなことをしているから叱られるんだ」という極めて真つ当な理屈ではあるのですが、この言葉を「子どもの心」という名前の辞書でひくと、「叱られるようなことをしていない時も、自分を見て」と訳せるようです。

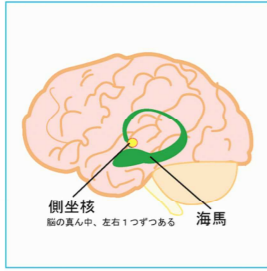
「当たり前のことを当たり前に行っている時こそ、声をかける」……これを、当たり前に行えるようになることを、私たち大人の目標にしていきたいものです。

それを続けていくことが、子どもの心の中に、「頑張ろう」、「やってみよう」等の前向きな気持ちの灯をともしることにつながると信じるからです。

## 5月10日(月) 全校朝会 体育館には集まらず、放送で行いました!

**今**年度最初の全校朝会は、新型コロナウイルス感染症対策で、放送で行いました。今回は私が「やる気を出す方法」について話しました。

### やる気生まれる場所



「やる気」を、脳の中のある場所の働きと関連付けて、「どうしたらやる気が出るのか」ということについて話しました。

なお、今回、一つの工夫として、事前に各学級に配っておいた資料を、放送に合わせて、担任の先生たちが子どもたちに見せるという方法を取り入れました。いずれは、タブレットや電子黒板の活用等も考えていきたいと思っています。

## 10日(月) 委員会活動 それぞれの委員会で、子どもたち頑張っています!

**4**月12日の顔合わせから始まった今年度の委員会活動も、それぞれ活動が進んでいます。

この日の委員会活動は、活動内容の確認を行った、実際に活動の練習を行った、分担を決めたりする活動を行いました。また、これ以外にも毎日分担して行う当番活動も頑張っています。

子どもたちは、委員会活動の目的である、自分たちの手で、学校を過ごしやすく、より良くするために、いろいろなアイデアを出しながら活動を頑張っています。

写真は放送委員会の子どもたちの放送前の準備の様子です。聞く人に正しく伝わるように、原稿作りや原稿のチェックを頑張っているところです。



## 17日(月) 代表委員会 なかよし集会について話し合いました!

**各**学級の代表が、学級で話し合ったことをもって集まり、全校の取組等を話し合う代表委員会を行いました。



今回の議題は、「なかよし集会について」で、学校としての「なかよし宣言文」を話し合っていました。また、各学級の「こんなクラスにしよう」という目標も紹介しました。

議長団や各学級の代表の子どもたちの態度はとても立派で、よい話し合いができました。

先生たちとは、宣言文や各学級の目標が言葉だけのものにならないように、子どもたちがいつも意識していけるように取り組もうということをお話しています。

## 18日(火) 体力テスト 5、6年生がソフトボール投げを頑張りました!

**5**、6年生が、体力テストのソフトボール投げに挑戦しました。

体力テストは、子どもたちの体力・運動能力を伸ばしていくために、その基礎となる現在の力を知るために行うものです。

今号で紹介したのは「ソフトボール投げ」ですが、その他の7種目(握力、上体おこし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅跳び)についても、体育の時間等を活用しながら測定していきます。

体力を伸ばしていくことは、学力と同じように、本校でもっと伸ばしたいことの一つです。

今回のテストで得られたデータを基に分析を進め、向上策を考え、取り組んでいきます。



## 予定していた行事を延期しました!

- 11日(火)に予定していた、4、5、6年生の内科検診
- 13日(木)に予定していた、1、2、3年生の内科検診
- 13日(木)に予定していたともだち集会(虹の原特別支援学校と合同)
- 14日(金)に予定していたスマイル班開き(虹の原特別支援学校と合同)

は、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮して延期しました。

内科検診については、学校医の赤木保久先生のご配慮、ご協力により、6月3日(木)、4日(金)に実施を予定しています。その他の行事についても、子どもたちにとって大事なものですので、時期を見て、感染症対策を講じながら、実施します。

いろいろと心配な状況はあったとしても、どうすれば感染のリスクを減らしながら、予定していた学習活動を行えるかを一生懸命考えながら、しっかり対策を講じて取り組んでいきます。

## 引き続き、新型コロナウイルス感染症への対策を!

全国的な感染者数の増加が非常に気になるところです。学校でも、学校の感染予防体制の再確認をするとともに、今、私たちにできることである、マスクの着用、手指消毒、感染リスクのあるような場や行動を避ける等、基本的な感染予防策を徹底・継続して行いながら、子どもたちの学びを保障することに、全力で取り組んでいきます。

前号でもお知らせしましたが、保護者の皆様には、引き続き、以下のことについて、ご家庭で取組をお願いします。

### 感染予防のための合言葉 「3つの『ない』で、コロナに負けない」

- ① (不要不急の用件で) 感染のリスクが高いようなところには行かない (多くの人が集まる場所や密閉された場所、島外への移動等)
- ② 感染のリスクが高くなるような行動をしない (人との距離、飲食等)
- ③ 基本的なことを忘れない (マスク着用、手指消毒、密を避ける等)